TOYOTOMI

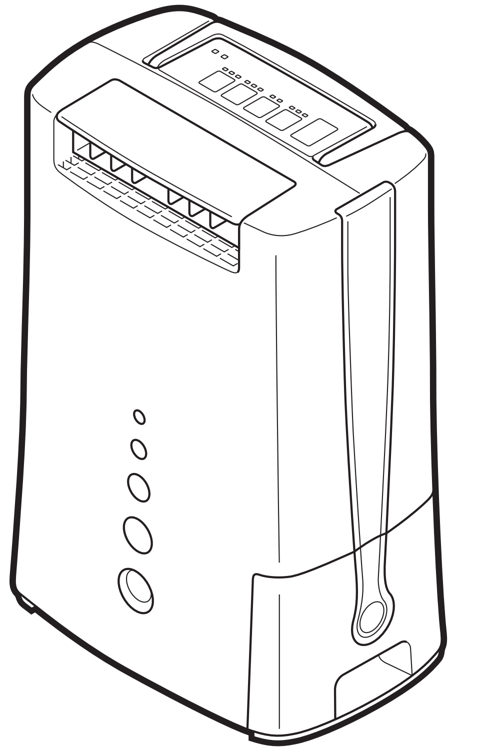
除湿乾燥機

型式 TD-Z80D
ティー デー ゼット デー

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、本機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ●ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく使用してください。
- ●この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



目　次

長年ご使用の除湿乾燥機の点検を

- ●電源を入れても、ときどき運転しないときがありませんか?
- ●電源プラグや電源コードが異常に熱くなっていませんか?
- ●電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりすることがありませんか?
- ●異常な音や異臭（こげくさいなど）がありませんか?
- ●ブレーカーやヒューズがたびたび切れることがありませんか?
- ●本機から水が漏れることはありませんか?

愛情点検

以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い求めの販売店に点検をご相談ください。

安全上のご注意（よく読んで必ずお守りください。）

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告（WARNING）	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意（CAUTION）	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

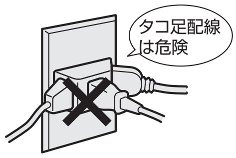
●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

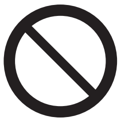
	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

●説明文中の**「お願い」「お知らせ」**事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

⚠警 告（WARNING）

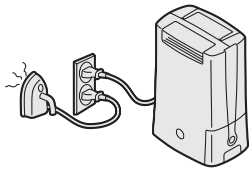
●電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。
屋内配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。

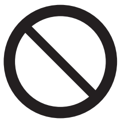




禁止

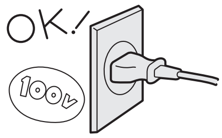
●屋内の壁コンセントで2口以上になっていても単独で使用する。100V15A以上のコンセントか確認する。また、他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。
屋内配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。





禁止

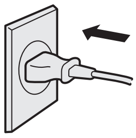
●電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災・感電の原因になります。





確認

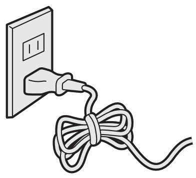
●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
電源プラグにたまったほこりなどは定期的に掃除をしてください。

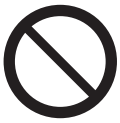




確認

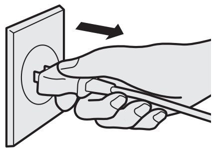
●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

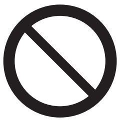




禁止

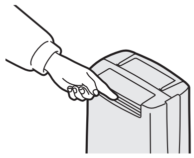
●電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。
感電や火災の原因になります。

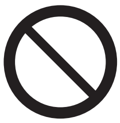




禁止

●吹出口や吸込口に指や棒など異物を入れない。
内部でファンが高速回転しておりますのでけがの原因になります。





禁止

●包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管する。
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

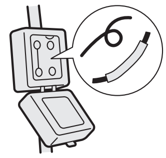




幼児の手の届かないところに保管する

⚠警告(WARNING)

●**安全器のヒューズの代わりに針金や銅線などを使わない。**
故障や火災の原因になります。



禁止

●**可燃性ガスの漏れるおそれのある場所では使用しない。**
万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

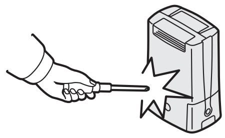


禁止

●**落雷のおそれのあるときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。**
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

電源プラグを抜く

●**改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。**
火災・感電・けがの原因になります。



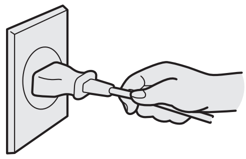
分解禁止

●**修理は、お買い求めの販売店にご相談ください。**
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

実施

⚠注意(CAUTION)

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。**
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。

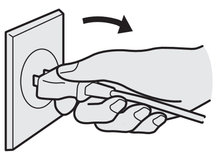


禁止

●**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。**
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。

確認

●**手入れ・掃除をするときは、必ず運転を停止した後、送風ファンが止まってから、電源プラグをコンセントから抜く。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。
また、感電のおそれがあります。



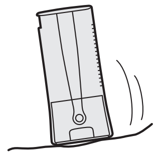
電源プラグを抜く

●**使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

電源プラグを抜く

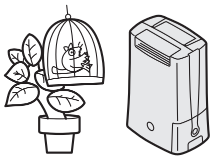
⚠注 意(CAUTION)

●障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。
転倒、故障の原因や、水漏れの原因にもなります。



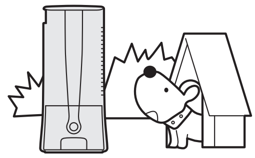
禁止

●動物や植物に直接風があたる場所には置かない。
動物や植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



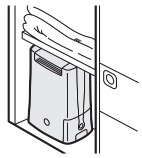
禁止

●屋外で使用しない。
屋内専用です。
故障や感電の原因になります。



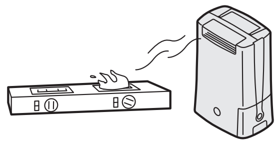
禁止

●押し入れや家具の隙間などせまい場所では、使用しない。
故障や発熱･発火の原因になります。



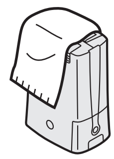
禁止

●次の場所では使わない。
炎の立ち消え、引火などして火災･感電の原因になります。
•ガスレンジや石油ストーブに直接風をあてない。
•雨や水しぶきのかかる所。
•油、ほこり、金属粉の多い所。



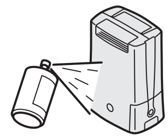
禁止

●吹出口や吸込口を布やふとんなどでふさがない。
発熱･発火･故障の原因になります。



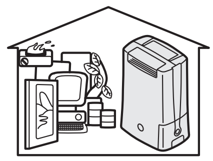
禁止

●スプレー剤などを吹きつけない。
可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと、火災･爆発･変色･ひび割れの原因になります。



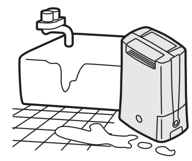
禁止

●食品･動物･植物･精密機器･美術品･医薬品等の保存など、特殊用途には使用しない。
本機並びにこれらの品質低下の原因になります。



禁止

●水をかけたり、水のかかり易い場所(浴室内など)で使用しない。また、上に花瓶など水の入った容器をのせない。
水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電･漏電･火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

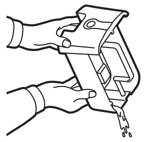
●上に乗ったり、物をのせたりしない。
転倒などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

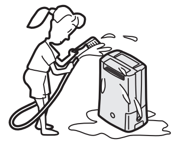
⚠注 意(CAUTION)

●移動するときは、運転を停止し、タンクの水を捨ててからおこなう。
水がこぼれて床や家財道具を濡らしたり、感電や漏電・火災の原因になります。



確認

●水洗いしない。
ショート・感電及び故障のおそれがあります。

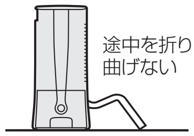


水ぬれ禁止

●本機の周囲温度が氷点下になる場合は、タンクに水を入れたままにしない。
水が凍りタンクが割れて水漏れの原因になることがあります。

禁止

●連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するように配管する。
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。



実施

●排水ホースを使用する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
排水ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内こぼれて、家財などを濡らす原因になります。

実施

●お子様、お年寄り、自分で湿度調節のできないかたがお使いになるときは、まわりのかたが注意する。
運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。
風を直接体に当てたままで長時間ご使用になると、体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。

指示

●フィルターをはずした状態で使用しない。
本機内にほこりを吸い込み、故障の原因となります。

禁止

●除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない。
健康を害する原因になります。

禁止

●タンクのフロートをはずさない。
フロートをはずすと、運転しなくなったり、タンクの水が室内にこぼれ家財を濡らしたり、感電・漏電の原因になります。

禁止

●本機を引きずらない。
床に傷が付く原因になります。

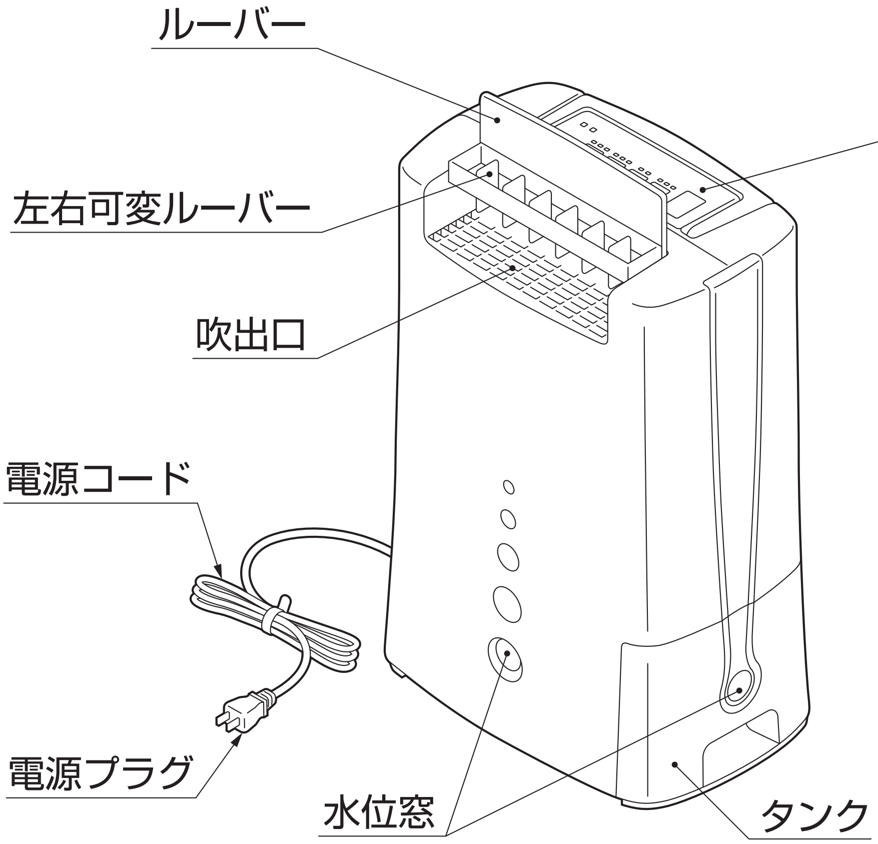
禁止

●同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。
吹出口の風が当る壁などに、汚れた跡が残る場合があります。
同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床など早めの清掃をしてください。

実施

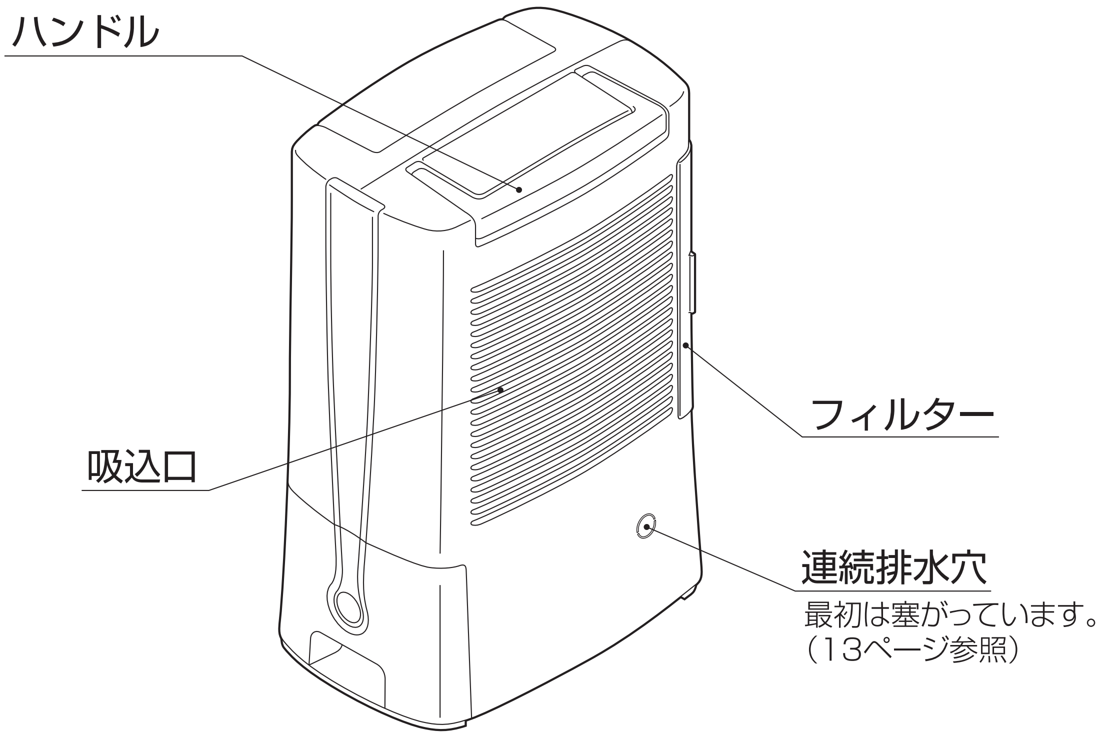
各部のなまえとはたらき

前　面

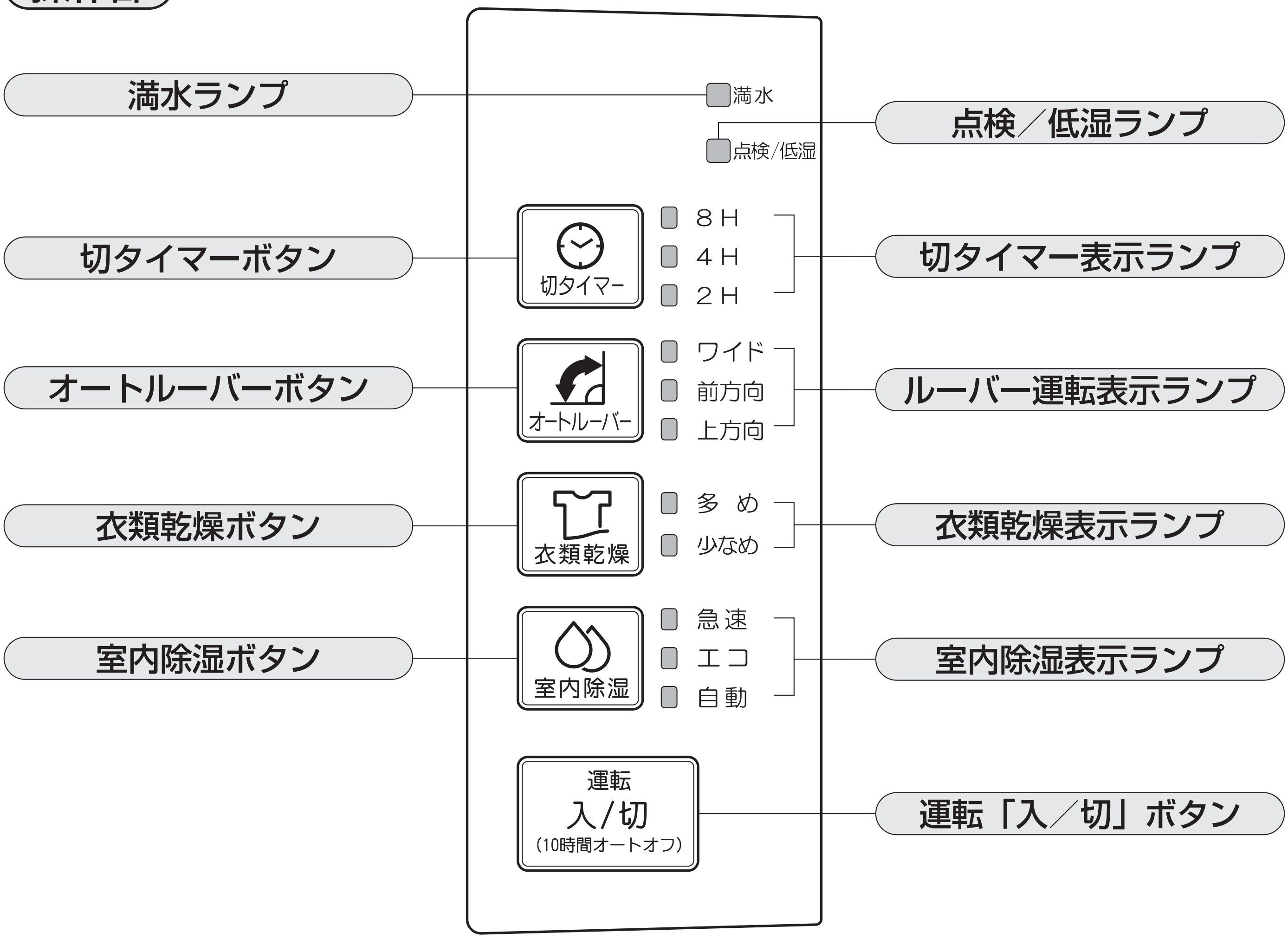


お知らせ	工場での除湿テストでタンクに水が残っている場合がありますが、異常ではありません。

背　面

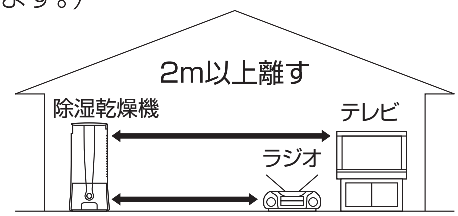


操作部



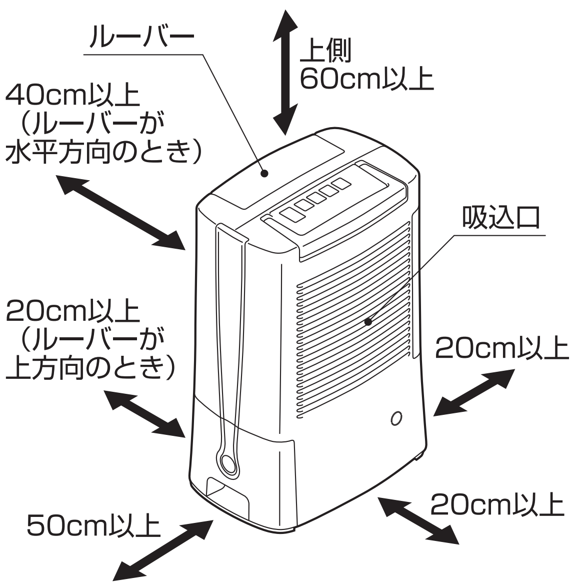
設置場所について

お願い	**テレビ、ラジオなどの近くで使うとき** 2m以上離してお使いください。 (映像が乱れたり、雑音の原因になります。)

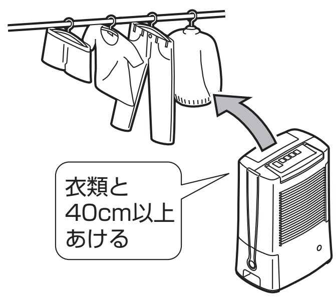


設置場所について

- 水平で丈夫な場所を選びます。
- 壁や家具などのそばでお使いになるときは、右図の距離を確保してください。故障や性能低下の原因になります。
- 衣類を乾燥する場合は、ルーバーと衣類の間は40cm以上離してください。

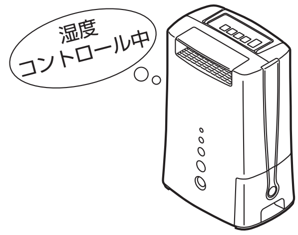


特　長



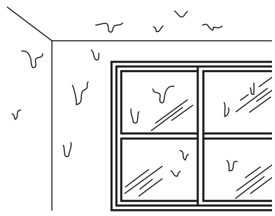
1 環境に配慮したノンフロンのデシカント除湿方式

2 衣類乾燥運転
部屋干しした洗たく物を乾燥させます。
洗たく物は、風が行き渡るよう、すき間を開けて並べてください。
•お部屋の広さ、構造、湿度等により洗たく物の乾く時間が変わります。

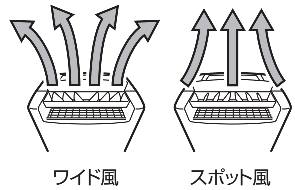


3 自動運転
湿度センサーで快適な湿度※1に自動コントロールします。

4 エコ運転
急速運転に比べてヒーターの発熱、吹き出し風量を抑え、除湿運転をおこなうため、経済的です。
室温の上昇を抑える運転をします。

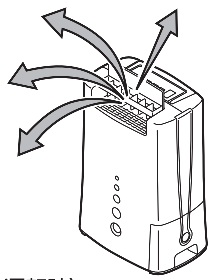


5 急速運転
ハイパワーで低い湿度※2に急速に自動コントロールします。
自動よりも低い湿度にするため、お部屋の窓や壁の結露を抑えます。
•お部屋の広さ、構造等により湿度が下がらない場合があります。



6 左右可変ルーバー
ワイド風とスポット風を使い分けることができます。

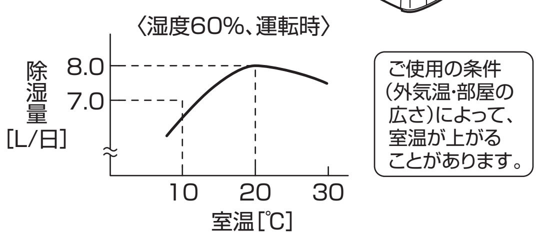
7 オートルーバー
ワイドな送風範囲(最大約150°)に自動スイングするオートルーバー搭載。
洗たく物や除湿したいところに向けると効率良く乾燥ムラを抑えます。



※1 約60%. 本体内部の湿度センサーが検知した湿度
※2 約45%. 本体内部の湿度センサーが検知した湿度

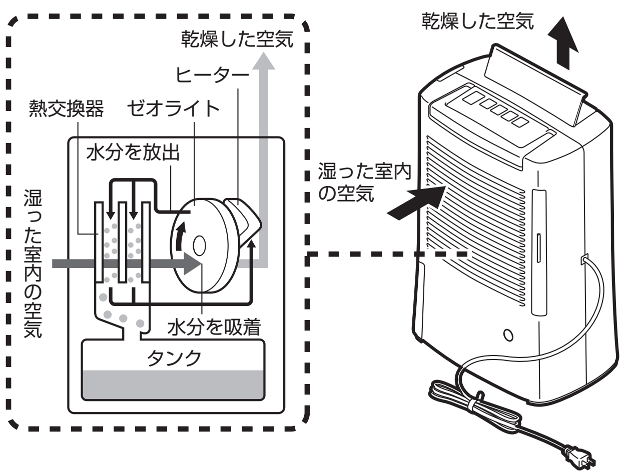
デシカント方式の特徴

地球環境に配慮した、冷媒(フロン)を使わない除湿方式です。
また室温が下がっても除湿能力は変化が少ないので、寒い冬でも活用できます。



しくみ

デシカント除湿方式とは
●水の吸着と放出に優れた多孔質乾燥剤を用いて空気中の水分を吸着させ、ヒーターの熱により、乾燥した空気を吹出します。
吸着した水分は、熱交換器で水滴となってタンクにたまります。



使用のときは

●除湿運転中は室温が上がりますが、異常ではありません。
室内除湿･衣類乾燥運転中、熱を発生しますので、外気温やお部屋の広さによって、室温が上がることがあります。室温が高いときは、「エコ」運転でお使いください。(室温の上昇を抑える運転をします。)
また室温が高いときは、本機内部の温度を下げるために、ルーバーを垂直にしてお使いください。

●運転中は、吹出風がにおうことがあります。
- 使いはじめは、本機内部の部品のにおいがすることがあります。
- 吹出口からゼオライト特有のにおい(すっぱいにおい･コゲたようなにおいなど)がすることがありますが、人体や動物に影響はありません。
- 室内のにおいが本機内部のゼオライトに吸着します。その後、吸着したにおいがヒーターで加熱され、コゲたようなにおいや異臭がすることがあります。

●運転可能な部屋の温度は約1～40℃、湿度は約35%以上です。
上記温度以外の温度で運転すると、運転を停止することがあります。湿度約35%以下の低湿環境では、製品保護のため安全装置が働き、点検／低湿ランプが点灯し運転を停止します。(→15ページ)

●室内の温度や湿度が低くなるにつれて、除湿できる量は少なくなります。
同じ部屋で連続して除湿すると湿度が下がるため、除湿量が減ってきます。

●結露やカビが発生することがあります。
除湿運転をしていても、外気に面した窓ガラスや風通しの悪い場所(家具の裏側など)は、結露したり、カビが発生することがあります。

衣類乾燥のポイント

洗たく物を、早くきれいに乾かすために



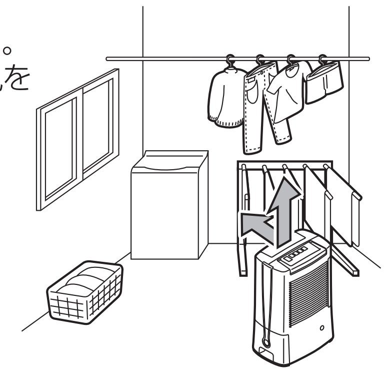
干しかた

●洗たく物は、脱水後、シワをのばしてください。
●衣類はつめすぎず、風が行きわたるように干してください。
●乾きにくいものは、よく風が当たる位置に干してください。
洗たく物が重なっているところは、乾くまでに時間がかかります。
●ジーンズなどは裏返しにして風通しをよくすると乾きやすくなります。

お知らせ	次の場合、乾燥時間が長くなります ●洗たく物の量が多いとき。 ●室温が低いとき。 低温時は、常温時より乾燥時間がかかります。 ●お部屋が広いとき。

風の当てかた

●オートルーバーを使って洗たく物全体に風を当ててください。
風が当たらないところは、乾くまでに時間がかかります。
●洗たく物の量が多いときは
干す場所を途中で入れ換えて、風を当ててください。
左右可変ルーバーをワイドにして洗たく物全体に風をあててください。



洗たく物を干す部屋について

●小さい部屋に干し、閉め切って使用してください。
効率良く除湿でき、早く乾きます。
●冬期など室温が低いときは
暖房機を併用して室温を高くすると、乾きやすくなります。
石油ストーブなどは、水蒸気を出していますので乾きにくくなります。

こんな日は、除湿乾燥機を使った部屋干しがおすすめです

●くもりや雨の日



湿度が高い日は、水分が蒸発しにくいため、外に干しても乾くのに時間がかかります。

●花粉や砂ボコリの多い日



洗たく物を室内に干せば、花粉などの汚れの付着を防ぐことができます。

●日中に洗たく物を取り込めない日

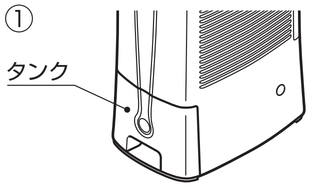


日が暮れて外の空気が冷えてくると、せっかく乾いた洗たく物も、湿気を吸ってひんやりしてしまいます。

運転のしかた

⚠警告	●**電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。** ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。	確認
	●**電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。** 感電や火災の原因になります。	禁止
⚠注意	●**吸込口や吹出口を布やふとんなどでふさがない。** 発熱･発火、故障の原因になります。 ●**フィルターをはずした状態で使用しない。** 本機内にほこりを吸い込み、故障の原因となります。	禁止
お願い	●**電源プラグは、運転「入／切」ボタンを押して2分以上経過後送風が停止してから抜いてください。**	
お知らせ	●**電源プラグを差し込んだ後、初めての運転は「室内除湿･自動」で運転を開始します。** ●**メモリー機能が付いています。** 運転停止後、運転「入／切」ボタンを押すと、前回の運転で始まります。 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。 ●**切り忘れ防止機能（10時間オートオフ）が付いています。** タイマー運転をしなくても運転開始時から10時間後に自動的に運転が停止します。 ●**使用する環境によっては湿度が下がらないことがあります。** ●**運転「入／切」ボタンを押したときや運転中に「カチッ」と音がしますが、本機内の各部品を制御するスイッチの音であり、異常ではありません。**	

室内除湿運転



① タンクが奥まで入っていることを確認してください。

② 運転「入／切」 ボタンを押します。

運転「入／切」ボタンを押すと、運転を開始します。

③ 室内除湿 ボタンを押します。

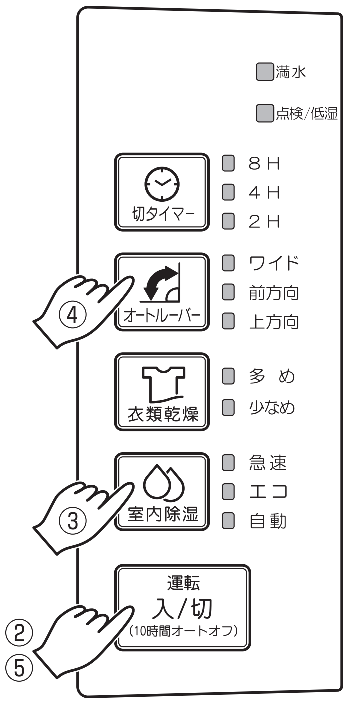
押すたびに運転が切り換わり、ランプで表示します。

自　動 → エ　コ → 急　速 →（自動へ戻る）

※ルーバーは自動的に上方に開きます。

運転	運転内容
自動	**お部屋の高い湿度を快適な湿度に下げたいときに** 湿度センサーの働きで、湿度を約60%※に自動コントロールします。 ※本機内部の湿度センサーが検知した湿度
エコ	**室温の高いときに、消費電力を抑えたいときに** 急速にくらべてヒーターの発熱、吹出し風量を抑えた除湿運転をします。
急速	**お部屋の湿度を早く下げたいとき、窓や壁の結露を抑えたいときに** ハイパワーで、湿度を約45%※に自動コントロールします。 ※本機内部の湿度センサーが検知した湿度

※お部屋の広さ、構造等により湿度が下がらない場合があります。

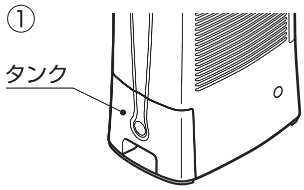


④ オートルーバー ボタンを押して除湿したいところに風が直接当たるように、風向きを調整します。
（11ページを参照してください。）

⑤ 運転を停止したいときは、運転「入／切」ボタンを押します。
運転停止後約2分間は、本機内部を冷却するため、送風で運転します。

衣類乾燥運転

① タンクが奥まで入っていることを確認してください。



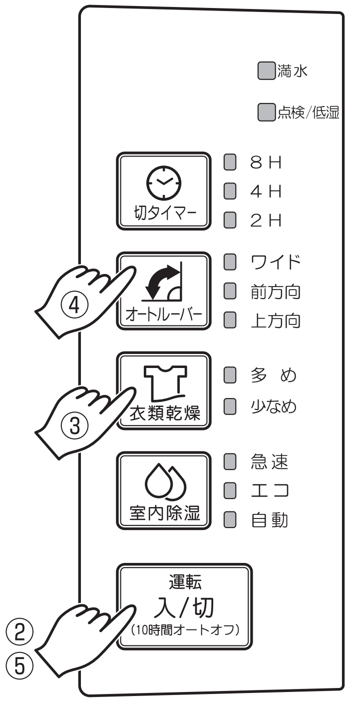
② 運転「入／切」 ボタンを押します。
運転「入／切」ボタンを押すと、運転を開始します。

③ 衣類乾燥 ボタンを押します。
押すたびに運転が切り換わり、ランプで表示します。

→ 少なめ → 多　め →

運転	運転内容
少なめ	**洗たく物の量が少ないとき、夏期などあまり室温を上げずに送風中心で洗たく物を乾燥させたいときに** 室温に応じて、自動的に温風と送風を切り換えて乾燥運転します。
多め	**洗たく物の量が多いとき、洗濯物を早く乾燥させたいときや冬期などに洗たく物を効率良く乾燥させたいときに** 温風を吹出して風量を強くした除湿運転をします。 室温·湿度に応じて、ヒータの発熱を切換えて乾燥運転をします。

※お部屋の広さ、構造等により湿度が下がらない場合があります。
※多め, 少なめの目安量は、
衣類の量2kg相当（Tシャツ3枚、Yシャツ2枚、パジャマ1組、下着7枚、靴下2足、タオル3枚）以下であれば少なめ。超える時は多めを目安にしておりますが、使用環境、衣類の種類により差が生じます。



④ オートルーバー ボタンを押して乾燥したいところに風が直接当たるように、風向きを調整します。
（11ページを参照してください。）

⑤ 運転を停止したいときは、運転「入／切」ボタンを押します。
運転停止後約2分間は、本機内部を冷却するため、送風で運転します。

風向調節のしかた

⚠注意	
	●スイング中のルーバーを手で動かさない。 スイング範囲が変わり、故障の原因になります。  禁止

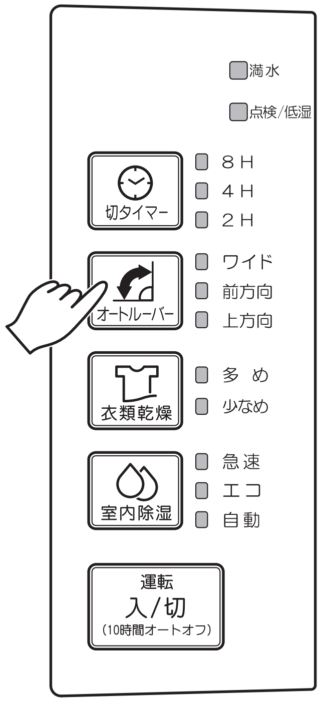
洗たく物や除湿したいところに風が直接当たるように風向き調節します。

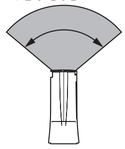
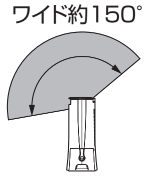
オートルーバー ボタンを押します。

押すたびにルーバーの運転が切り換わり、ランプで表示します。

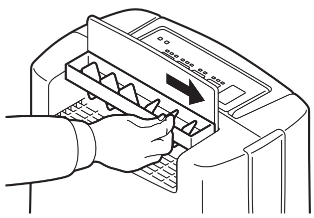
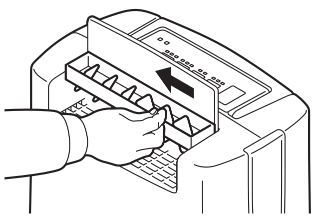
上方向 → 前方向 → ワイド → 停　止 → 上方向

（ランプは点灯しません。）

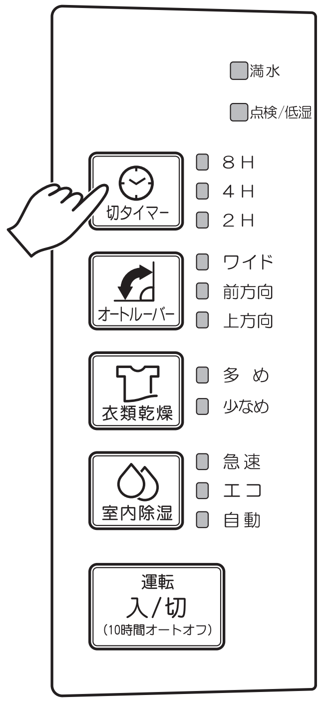


運転	運転内容
上方向	**少なめの洗たく物の乾燥や腰窓の結露対策に** 本機上面に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約100°です。 上方向約100° 
前方向	**スタンド型物干台やキッチンシンク下・押し入れ・下駄箱などの乾燥に** 本機前面に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約50°です。 前方向約50° 
ワイド	**たくさんの洗たく物の乾燥や室内全体の除湿に** 広い範囲に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約150°です。（ルーバーの動作範囲は125°です。） ワイド約150° 
停　止	**ルーバーをお好みの角度にしたいときに** ●「ワイド」に設定したあと、ルーバーがお好みの向きになったところでもう一度ボタンを押すとスイングが停止します。 ●ランプは点灯しません。

左右可変ルーバーの使いかた

ワイド風 ――― 外側へ広げる。風を外側へ広げる。	
スポット風 ――― 内側へせばめる。風を中央に集める。	

タイマー運転



切タイマー ボタンを押します。

●押すたびに時間が切り換わり、ランプで表示します。
●時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
●設定した時間になると、自動的に運転が停止します。

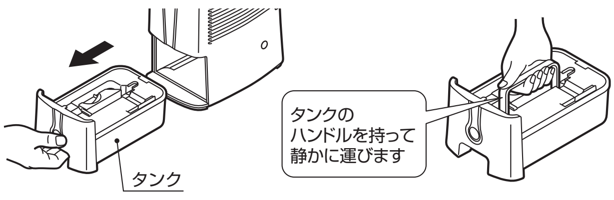
連　続（消灯）→ 2時間 → 4時間 → 8時間 →（連続に戻る）

タンク内の水の捨てかた

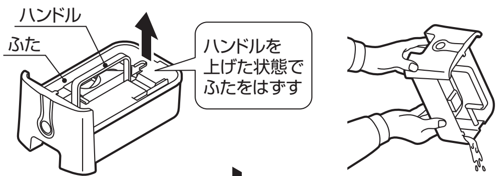
⚠注意	**●移動するときは、必ず運転を停止し、タンクの水を捨ててからおこなう。** 水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電、火災の原因になります。 実施
お願い	**●タンクを強く引き出さないでください。** 水があふれるおそれがあります。 **●タンクは確実に取り付けないと満水自動停止装置が働き、運転しません。** **●タンク内に付いている部品をはずさないでください。** 満水自動停止装置が働き運転しませんので、はずれた時は正しく取り付けてください。 **●タンクをはずした後、本機内部に残っている水が滴下する場合があります。** ぞうきん等でふき取ってください。
お知らせ	タンクに約2.2Lの水がたまると、自動的に運転が停止します。 （満水ランプが点灯します。）

1 運転を停止します。

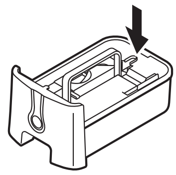
2 タンクをゆっくり取り出します。



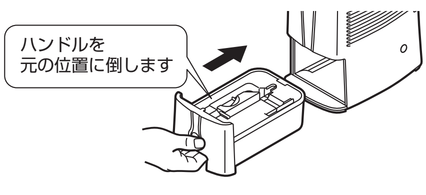
3 ふたをはずし、水を捨てます。



4 ふたを元通りに取り付けます。
ふたが確実にはめ込まれていることを確認してください。
ハンドルを元の位置に倒してください。



5 タンクを奥まで静かに入れます。

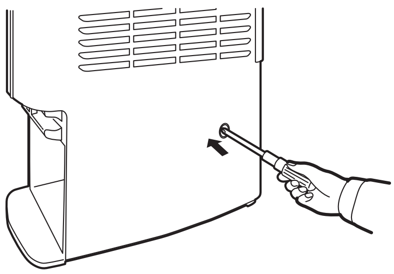


連続排水する場合

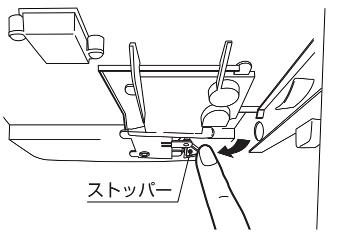
お願い	●**連続排水運転をするときは、定期的に(2週間に1度)フィルターの汚れ、排水ホースの詰まりなどを点検し、異常のないことを確認してください。排水ホース内に虫やほこりがつまると、水がもれる原因になります。** 排水ホースは、排水ホースの周囲が氷点下にならないような場所に設置してください。排水ホース内部の水が凍結すると、本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因になります。 ●**連続排水運転時にも、運転開始10時間後に自動停止するオートオフ機能は動作します。**

近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

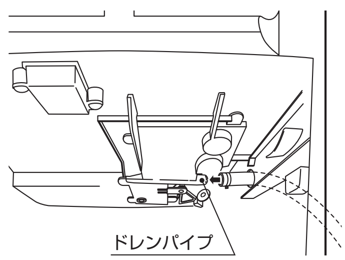
1 連続排水穴を開ける。
タンクを取り出してからおこなってください。
本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜いてください。
穴の縁でけがをしないよう注意してください。穴の縁は「ヤスリ」などで削り仕上げてください。



2 ドレンパイプのストッパーを指で押す。

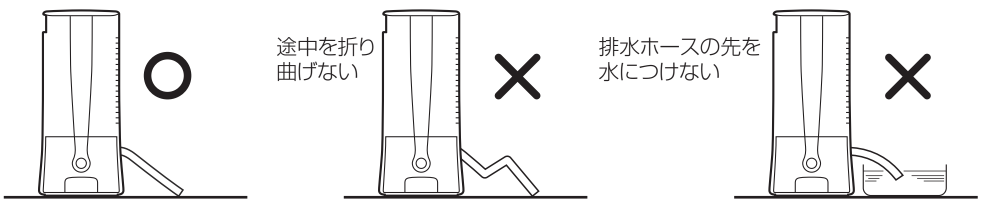


3 ドレンパイプの先端に排水ホースを取り付けます。
①ストッパーを押したまま、市販の排水ホース(内径12mm、外径14mmまたは16mm)を連続排水穴に通す。
②排水ホースをドレンパイプの奥まで確実に取り付けます。



4 タンクのフタを取りはずし、タンクを本体に取り付ける。排水ホースの先を排水場所へ設置する。
タンクを取り付けないと満水ランプが点灯し、運転できません。

連続排水時の排水ホースの引きかた

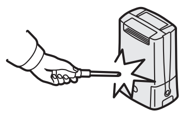


連続排水をやめて元へ戻す場合

排水ホースをドレンパイプから抜き、排水ホースを連続排水穴から抜いてください。
タンクにフタを取り付けてからご使用ください。(12ページ参照)

⚠警告

●**改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。**
火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

●**修理は、お買い求めの販売店にご相談ください。**
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

実施

⚠注意

●**手入れ・掃除をするときは、必ず運転を停止し、送風ファンが止まってから電源プラグをコンセントから抜く。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、感電のおそれがあります。

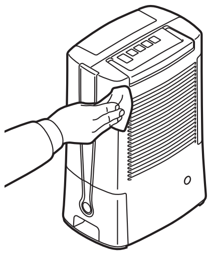
電源プラグを抜く

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。**
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードの内部が断線して、発熱・発火の原因になります。

電源プラグを抜く

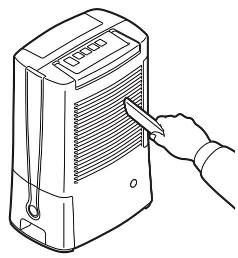
本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いたやわらかい布でからぶきします。
（乾いた布で強くこすると傷がつきます。）



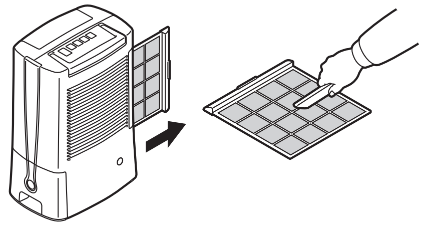
吸込口の掃除

掃除機で本体の吸込口のほこりを吸い取ります。
2週間に1回程度、お掃除してください。
ほこりがたまると除湿能力が低下します。



フィルターの掃除

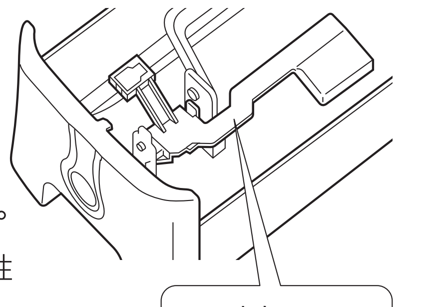
1. フィルターを本体から取り出し、汚れを取ります。
汚れは、電気掃除機でほこりを吸い取るか、水やぬるま湯で洗い流します。
汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗います。
洗った後は日陰げ乾燥してください。
2. フィルターを元通りに本体に取り付けます。



タンクの掃除

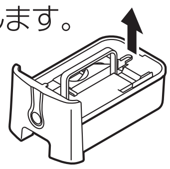
お願い

●**ふたが確実にはめ込まれていることを確認してください。**
確実にはめ込まれていないと、タンクが取り出せないことがあります。
●**タンクは確実に取り付けてください。**
正しく取り付けないと運転しません。
●**フロートがはずれていると、運転しません。**
はずれた時は正しく取り付けてください。
●**フロートに付いている部品をはずさないでください。**
満水自動停止装置が働き、運転しません。
●**お手入れのときは次のものは使わないでください。**
•40℃以上のお湯
•揮発性のもの（ベンジン、シンナー）・アルカリ性洗剤・カビとり用洗剤・みがき粉など
●**水洗いをした後は、よく乾かしてから本体に取り付けてください。**

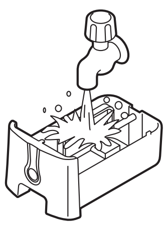


タンクが汚れたら、きれいに洗ってください。

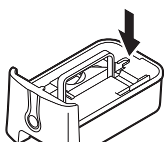
1. ふたをはずします。



2. 水洗いします。
汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗います。



3. ふたを取り付けます。



電源プラグ・コンセントの掃除

1ヶ月に1～2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

故障かな?と思ったら

⚠警告	次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。 ご家庭での修理は危険ですからおやめください。	指示

症　状	確　認　箇　所	処　置　方　法
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
	●タンクが正しく取り付けられていますか。	●タンクを正しく取り付けます。 →12ページ
	●タンクが満水になっていませんか。 （満水ランプが点灯します。）	●タンクの水を捨てます。 →12ページ
満水でもないのに満水ランプが点灯する	●タンクが正しく取り付けられていますか?	●タンクを正しく取り付けます。 →12、14ページ
	●フロートがはずれていませんか?	●フロートを取り付けます。 →14ページ
除湿量が少ない	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →14ページ
	●吹出口や吸込口がふさがれていませんか。	●吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除く。
運転音が大きい	●水平で丈夫な場所に置いていますか。	●水平で丈夫な場所を選んでください。
	●フィルターが汚れていませんか。	●フィルターをお手入れします。 →14ページ

点検／低湿ランプが点灯したときは、一度電源プラグを抜かないとリセットできません。電源プラグを抜き、下記に従って点検を実施してください。

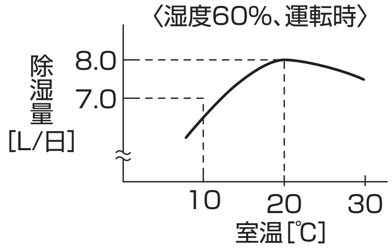
●フィルターが目づまりしていませんか?
→フィルターのお手入れをしてください。

●吹出口や吸込口がふさがれていませんか?
→吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除いてください。

●お部屋の湿度が低くなっていませんか?
→しばらく冷却時間（30分程）をおいてから湿度が約35%以上のお部屋で再度運転してください。

それでも直らないときは、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

次のような場合は故障ではありません。

症　状	理　由
除湿しない	●運転可能な部屋の温度は約1～40℃、湿度は約35%以上です。 これ以外の温度で運転すると、運転を停止することがあります。 湿度約35%以下の低湿環境では、製品保護のため安全装置が働き、点検／低湿ランプが点灯し運転を停止します。 また、吹出口や吸込口をふさいだ状態で運転すると、安全装置が働き、点検／低湿ランプが点灯し運転を停止することがあります。
室内除湿自動運転で除湿しない	●室内除湿自動運転では肌の乾燥を防ぐため約60%になると自動で送風運転に切り換わります。お好みにあわない場合は室内除湿急速または衣類乾燥多めでご使用ください。
除湿量が少ない	●湿度・温度が低くなるにつれて除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。 〈湿度60%、運転時〉 
なかなか湿度が下がらない	●お部屋が広すぎませんか。（除湿可能面積の目安参照） ●ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ●石油ストーブなど、水蒸気の出るものを使っていませんか。 （燃焼による水分の発生が多すぎる場合）
部屋の温度が上がる	●本機には冷房機能はありません。デシカント除湿方式はヒーターの熱を利用して除湿するため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件（外気温・部屋の広さ）によって、室温が約3～8℃上がることがあります。
においがする	●お部屋ににおいを発生するものはありませんか。 •新しい家具、整髪料、化粧品、薬品、張り替えたばかりの壁紙などを吸い込んだにおいが本機から再放出する可能性があります。 →部屋の換気を充分におこなってください。 ●使いはじめ吹出口からの風に、すっぱいにおいがすることがありますが、異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。
衣類乾燥時 ・洗たく物の乾きが悪い ・停止しない	●お部屋が広すぎませんか。（除湿可能面積の目安参照） ●ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ●石油ストーブなど、水蒸気の出るものがお部屋にありませんか。本体の近くで暖房機を使っていませんか。 ●風が衣類全体に行きわたっていますか。また、衣類の間隔がつまっていたり、重ねて干していませんか。乾きが悪い衣類は、もう一度衣類乾燥（多めまたは少なめ）運転をしてください。 ●衣類の種類や量、干しかたなどによって部分的に乾きにくい場合があります。 ●最長約10時間で自動停止します。

長年ご使用の除湿乾燥機の点検

●除湿乾燥機を数年ご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備はお買い求めの販売店にご相談ください。

保管のしかた

お願い	●水平で安定した場所に保管してください。 ●直射日光の当たる場所には保管しないでください。

1 タンクの水を捨てます。
●運転停止直後は、水滴がタンクにたまりますので、1日おいてからタンクの水を捨ててください。

2 本体、フィルター、タンクを掃除します。

3 本体にポリ袋などをかぶせます。

4 湿気の少ない、風通しのよい場所にまっすぐ立てたまま、保管します。

仕様

品番	TD-Z80D
電源	100V
周波数	50/60Hz
消費電力	660W
除湿能力	8.0L/日
タンク容量	約2.2Lで自動停止
使用可能室温	約1～40℃
電源コード長さ	2.0m
寸法	幅212×奥行320×高さ476mm
質量	6.1kg
除湿可能面積の目安	木造…17m²(10畳)　プレハブ…25m²(15畳)　鉄筋…33m²(20畳)

※除湿能力･消費電力は室温20℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の数値です。
※除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。
※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス

保証について

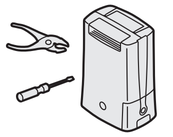
●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はお買い求めの日から1年間です。
保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●除湿乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告	
	●**改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。** 火災・感電・けがの原因になります。  分解禁止
	●**修理は、お買い求めの販売店にご相談ください。** ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。 実施

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型　　式…TD-Z80D
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または下記の お客様相談窓口 にご相談ください。
●ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の お客様相談窓口 までご連絡ください。

株式会社 トヨトミ

フリーコール　**0120-104-154**

■受付時間：平日（月曜～金曜）：午前9時～午後5時（土・日・祝日は除く）

トヨトミ 除湿乾燥機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　TD-Z80D　　保証期間　お買い求め日より1年間 **※お買い求め日**　　年　　月　　日 **※お客様**　ご芳名　　様 〒□□□-□□□□ ご住所 〔電　話　（　　）　〕	※販売店名・住所・電話番号

（※印欄に記入がない、あるいは購入･支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。）

株式会社 トヨトミ　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号　〒467-0855　☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日･支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い求め後の本機の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両･船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い求め年月日･お客様名･販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状･支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品(再生品)の修理。
（ト）部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、当社の **お客様相談窓口** までお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

お客様へ…おぼえのために記入されると便利です。

型　　式	TD-Z80D	お買い求め年月日	年　　月　　日
お買い求め店名	（電話番号）（　　）　－		